別紙

1　開示請求の内容

　メール対応に関する記録の開示をお願いします。上記に該当する私に関する保有個人情報の全部の開示を求めます。

2　決定

　部分開示

3　請求に係る対象保有個人情報

⑴　広報課保有のもの

　ア　苦情処理票（令和〇年〇月〇日受理、受理番号〇号、苦情申出の文書を含む。）

　イ　苦情処理票（令和〇年〇月〇日受理、受理番号〇号、苦情申出の文書を含む。）

　ウ　警視庁メール（整理番号第〇号）

　エ　警視庁メール（整理番号第〇号）

　オ　警視庁メール（整理番号第〇号）

　カ　警視庁メール（整理番号第〇号）

　キ　警視庁メール（整理番号第〇号）

　ク　警視庁メール（整理番号第〇号）

　ケ　警視庁メール（整理番号第〇号）

　コ　警視庁メール（送信日時　〇〇）

⑵　〇〇警察署保有のもの

　ア　苦情処理票（令和〇年〇月〇日受理、受理番号〇号、苦情申出の文書を含む。）

　イ　警視庁メール（整理番号第〇号）

　ウ　警視庁メール（整理番号第〇号）

　エ　警視庁メール（整理番号第〇号）

4　不開示理由

不開示部分	根拠規定	不開示理由
警察職員の氏名及び印影（管理職を除く。）	個人情報の保護に関する法律第 78 条第１項第２号	開示請求者以外の個人に関する情報で、特定の個人を識別することができるものであるため。
	個人情報の保護に関する法律第 78 条第１項第５号	開示することにより、犯罪の予防、捜査その他の公共の安全と秩序の維持に支障を及ぼすおそれがあると認められるため。

警視庁メールの警視庁が使用するメールアドレス	個人情報の保護に関する法律第 78 条第１項第５号	内部管理しているメールアドレスであり、開示することにより、当該メールアドレス宛てに迷惑メール、標的型メール等が送信され、各種メール攻撃によるウイルス感染のおそれがあるなど、犯罪の予防、鎮圧その他の公共の安全と秩序の維持に支障を及ぼすおそれがあると認められるため。
	個人情報の保護に関する法律第 78 条第１項第７号	内部管理しているメールアドレスであり、開示することにより、不特定多数の者が当該メールアドレスに連絡するなどして、警察職員による同メールアドレスを利用した通信等の業務が阻害されるなど、警察事務の適正な遂行に支障を及ぼすおそれがあるため。